

前橋市市制施行 130 周年記念 令和 4 年度 第 74 回前橋まつり開催要項

1. 名 称

前橋市市制施行 130 周年記念 令和 4 年度 第 74 回 前橋まつり

2. 目 的

本市の伝統ある恒例行事前橋まつりは、年を追うごとにその内容の充実を図り、本年で 74 回目となる。歴史と伝統ある祇園山車や御輿、だんべえ踊りを柱とした諸行事の実施により、一層市民総参加のまつりを目標に推進し、市民相互の連帯と隣人愛を育み“すばらしい前橋”づくりと市勢の繁栄に寄与することを目的とする。本市の重要な観光資源の一つとして位置づけ、日本全国に発信することにより前橋の名を全国にとどろかせ“観光都市まえばし”を印象付ける。

3. 主 催

前橋市 前橋商工会議所 公益財団法人前橋観光コンベンション協会
公益財団法人前橋市まちづくり公社

4. 協 賛 (予定)

前橋市自治会連合会 前橋市教育委員会 前橋商工会議所青年部
公益社団法人前橋青年会議所 前橋商工会議所女性会 前橋地区婦人会連絡協議会
前橋東部商工会 富士見商工会 前橋市子ども会育成団体連絡協議会
前橋中心商店街協同組合 前橋市商店街連合会 協同組合前橋問屋センター
J A 前橋市 前橋市民謡連盟 前橋八木節協会 前橋市文化協会
前橋だんべえ踊り協会 前橋神輿連合保存会 群馬テレビ株式会社
株式会社上毛新聞社 株式会社エフエム群馬 株式会社まえばし CITY エフエム
東日本旅客鉄道株式会社高崎支社 上毛電気鉄道株式会社 株式会社 J T B 群馬支店
株式会社近畿日本ツーリスト関東ぐんま支店 びゅうプラザ前橋駅
群馬県バス事業協同組合 前橋地区タクシー協議会 前橋旅館ホテル協同組合

5. 後 援 (予定)

NHK 前橋放送局 朝日新聞前橋総局 毎日新聞前橋支局
読売新聞前橋支局 産経新聞前橋支局 東京新聞前橋支局
共同通信社前橋支局 時事通信前橋支局 日本テレビ報道局前橋支局
テレビ朝日前橋支局 フジテレビ前橋支局

6. 実施主体

前橋まつり実施委員会

7. 期 日

令和 4 年 10 月 8 日 (土) ・ 9 日 (日)

但し、9月20日以降の状況により警戒度が3になった場合は中止となる場合がありますので、ご承知おき下さい。

8. 場 所

市内一円

9. 行 事

(1) 祇園山車と子どもみこし

各町内、子ども会等の参加を募り山車（本山車・装飾山車、お囃子等）とみこし（本みこし・樽みこし等）で立川町大通りを巡行する。

(2) 大人みこし

各町内、商店街、事業所、団体等多数の参加を得て、本みこし・樽みこし・創作みこし等で立川町大通り巡行する。

(3) 鼓笛吹奏楽パレード

小学校の参加を得て、市街地中心部を行進する。但し、中央通りは演奏をやめ行進し、国道50号に出たら演奏を行う。

(4) 文化交流・イベントステージ広場

華龍太鼓、民謡踊り、八木節等の郷土芸能を実施し、後世へ伝承するとともに、子どもたちが集い、親子の交流を図れる催物を、市内及び周辺の関係団体や教育機関、事業所及び一般市民等の協力を得て実施する。更にまつりの改善及び活性化を図るための新規イベントの企画、並びに音楽と踊りの広場として老若男女の参加を得られる行事及び市民サービスコーナーの実施。

(5) 前橋だんべえ祭り

一般市民等多数の参加を得て、「前橋音頭」をアレンジし、独特のリズムと振り付けで前橋市の木（イチョウ）をかたどったオオイチョウ（鳴子）を鳴らしながら立川町大通りで踊る。

(6) マンドリンのまち前橋

「水と緑と詩の街まえばし」のキャッチフレーズを再認識し、継承していくため、前橋の誇りである詩人の萩原朔太郎が愛した“マンドリン”を、全市民に広げ、“マンドリンのまち前橋”の印象付けを行うとともに、“市民の癒し”の象徴になることを願い実施する。

* 全ての行事終了後、交通規制解除（午後7時）まで会場の清掃のご協力をお願いいたします。

10. 協賛行事

- 1 各町内、商店街等の協賛催し物
- 2 その他各種団体等の協賛行事